

同志社大学

2013年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2014年 3月 20日提出

所 属	職 名	氏 名
グローバル・コミュニケーション学部	教 授	松 木 啓 子
研 究 題 目	Plain English の 社会記号論的考察	
研 究 成 果 の 概 要	<p>英語の平易文体、即ち Plain English をめぐるディスコースを出発点にして、“simple” に志向する記号的問題について研究を開始した。一方で、17世紀のイギリスにおける科学的関心の問題と人口言語運動を関連づけるための資料の収集を行った。今年度の研究を継続することによって、Plain English をグローバル・コミュニケーションの政治的力学の中で捉え、次年度の研究の中で伸張させる予定である。</p>	